

キャリアサポートの方針

本学の学生が卒業後どのような道に進むかは、人生を左右する大切な選択である。どのような進路を選択するにしても、日頃の学生生活をはじめ、それなりの準備が必要となる。卒業後の進路選択については、最終学年になって慌てることのないよう、早くに決定できるよう指導を進めている。

進路選択には、日頃の学生生活の過ごし方が大きく影響するため、学業に専念することも大事であるが、それだけではなく課外活動等への積極的な参加や、社会や経済の動向に関心を持ち、自主性を持たせることも大切なことと考えている。

自分の興味、関心のある分野の専門知識を身につけるとともに、さらに語学やコンピュータなどのスキルを高めながらグローバルティを涵養し、また課外活動やボランティア活動を通じて、自分で誇れるものを構築し、自分の夢に向かって幅広い能力を身につけるよう支援している。

Learning by Doing を基本スタンスにおき、学生への個別支援と個々の学生の自立支援がキャリアサポートの最大眼目であり、業務の方針である。

ただ、市場動向、産官学の就職活動に対する動きの変化に対応していかなければならないため、キャリア支援のスケジュールを年度毎に策定しながら、種々の進路支援対策を行う。また、就職を希望する学生に対し、適切な支援や助言を行うために教職員で構成されたキャリアサポート委員会を設け、進路先の調査、研究、開拓に関することや、就職ガイダンスやセミナーなど学生の進路・就職斡旋について企画、実施する組織を持ち、全学で支援する体制をとっている。

福知山公立大学キャリアサポート委員会

(2017 年 6 月 28 日一部改訂)

(2016 年 4 月 13 日策定)